

## I 第48週の発生動向 (2016/11/28~2016/12/4)

1. 警報・注意報は発令されていません。
2. インフルエンザについては、
  - ・ 上十三保健所管内で定点当たり患者報告数が前週の0.89から3.89に大幅に増加しました。流行シーズン入りの目安である1.00に対し、県全体のインフルエンザの報告数は0.82でした。
  - ・ インフルエンザは、いったん流行が始まると短期間に多くの人へ感染が広がりますので、今後の発生動向に注意が必要です。

【今週から2016/17シーズンの「V 県内インフルエンザ情報、VI 県内インフルエンザウイルス検出状況」の掲載を開始します】

3. 感染性胃腸炎については、すべての保健所管内で患者報告数が増加し、特に東地方保健所+青森市保健所管内とむつ保健所管内で大幅に増加しました。感染性胃腸炎は、毎年冬季に最も流行しますので注意が必要です。

## II 第48週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況TOPページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所・青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	4	0.31	3	0.20	8	0.53	2	0.29	35	3.89	1	0.17	53	0.82	37
小児科	RSウイルス感染症	8	1.00	7	0.78			4	0.80	10	1.67			29	0.69	0
	咽頭結膜熱	1	0.13			4	0.40	1	0.20					6	0.14	-3
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	0.75	8	0.89	31	3.10	6	1.20	1	0.17	4	1.00	56	1.33	5
	感染性胃腸炎	93	11.63	86	9.56	35	3.50	18	3.60	24	4.00	44	11.00	300	7.14	70
	水痘			2	0.22					3	0.50			5	0.12	-7
	手足口病	1	0.13			4	0.40			11	1.83			16	0.38	-3
	伝染性紅斑	5	0.63							3	0.50			8	0.19	3
	突発性発しん	2	0.25			3	0.30			4	0.67	2	0.50	11	0.26	-16
	百日咳											1	0.25	1	0.02	1
	ヘルパンギーナ	3	0.38	2	0.22	1	0.10	1	0.20	1	0.17			8	0.19	4
流行性耳下腺炎	6	0.75									7	1.75	13	0.31	-2	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	2	1.00			1	0.50	1	1.00	1	0.50			5	0.45	2
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎	2	2.00									4	4.00	6	1.00	-3
	無菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0

■は警報、■は注意報。「空欄」：患者報告無し。

## 感染症の窓

### 後天性免疫不全症候群 (五類全数把握疾患)

後天性免疫不全症候群(エイズ)は、HIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染することによっておこる病気ですが、HIV感染者=エイズ患者ということではありません。

HIV感染後、自覚症状のない時期(無症候期)が数年続き、さらに進行すると、病気とたたかう抵抗力(免疫)が低下し、本来なら自分の力で抑えることのできる病気(日和見感染症とよばれます)などを発症するようになってしまいます。このようにして、抵抗力が落ちることで発症する疾患のうち、代表的な23の指標となる疾患が決められており、これらを発症した時点でエイズ発症と診断されます。

2015年の全国のHIV感染者数とAIDS患者数を合わせた報告数は1,434人で、このうち青森県内の報告数は3人でした。2016年第48週現在の県内の報告数は3人です。現在はさまざまな治療薬が出ており、きちんと服薬することでエイズ発症を予防することが可能になっています。

県内各保健所ではエイズに関する相談・検査を受け付けており、検査は匿名・無料で受けることができます。検査日、受付時間等詳細は、次のサイトをご覧ください。

○詳しくはこちらをご覧ください→[青森県庁HP\(青森県"STOP AIDS"\)](#)

#### レッドリボン



レッドリボン(赤いリボン)は、あなたがエイズに関して偏見をもっていざい、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。

レッドリボンは、古くからヨーロッパに伝承される風習のひとつで、もともと病氣や事故で人生を全うできなかった人々への追悼の気持ちを表すものでした。

出典:公益財団法人 エイズ予防財団

### Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核(二類全数把握疾患)：弘前3人、上十三1人 (2016年計:274人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(五類全数把握疾患)：弘前1人 (2016年計:16人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症(五類全数把握疾患)：弘前1人 (2016年計:9人)

### Ⅳ 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2016年第32週～2016年第48週)

第48週の患者報告数は53人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは53人

【A型：53人、B型：0人】でした。

**警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点**

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

#### 保健所管内別届出人数 (人)

週	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
東地方																	
弘前								1					1		4		3
八戸													9	3	7	2	8
五所川原		1											4	1	1	3	2
上十三														2	1	8	35
むつ	1														1	3	1
青森市	1	1				1											4
合計	2	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	14	6	14	16	53

#### A型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

週	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
東地方																	
弘前								1					1		4		3
八戸													9	3	7	2	8
五所川原		1											4	1	1	3	2
上十三														2	1	8	35
むつ	1														1	3	1
青森市	1	1				1											4
合計	2	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	14	6	14	16	53

#### B型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

週	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
東地方																	
弘前																	
八戸																	
五所川原																	
上十三																	
むつ																	
青森市																	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

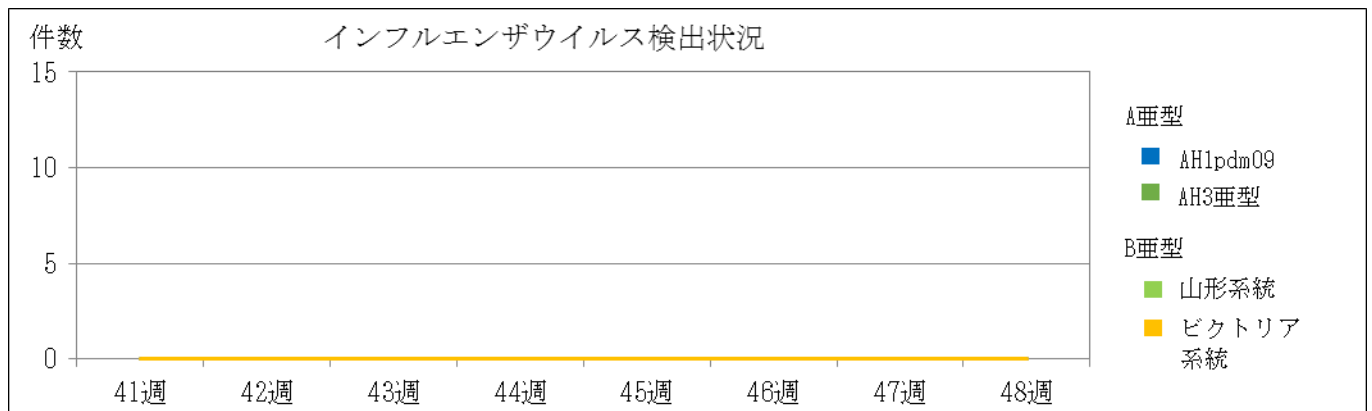
#### 年齢区分別(人)

週	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
～5ヶ月																	
～11ヶ月																	
1歳																1	
2歳	1												3				
3歳													1	1			2
4歳													1				1
5歳															1		
6歳													3			1	2
7歳															1	1	4
8歳														1	1	1	2
9歳															1	1	5
10～14歳														1	1	5	10
15～19歳		1													4	1	6
20～29歳		1											3			1	3
30～39歳	1							1						1	1	1	2
40～49歳													1	1	1	1	5
50～59歳															1	1	5
60～69歳						1							1		2	1	5
70～79歳																	
80歳以上													1	1		1	1

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検査結果）

インフルエンザウイルス		2016年							直近5週間 合計	2016/17 シーズン 合計	
		41 週	42 週	43 週	44 週	45 週	46 週	47 週			48 週
提出検体数		1	0	0	0	0	0	0	3	3	4
A型	AH1pdm09	0							0	0	0
	うちタミフル耐性株										
	AH3型	0							0	0	0
B型	山形系統	0							0	0	0
	ビクトリア系統	0							0	0	0
合計（検出ウイルス数）		0							0	0	0

注 2016/17 シーズンは2016年第36週（9/5～9/11）～2017年第35週（8/28～9/3）



VII 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2016年第45週～2016年第48週） (人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
45	H28.11.7 ~ H28.11.13	梅毒1人					
46	H28.11.14 ~ H28.11.20	腸管出血性大腸菌 感染症1人	つつが虫病1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 梅毒1人	梅毒1人 破傷風1人			
47	H28.11.21 ~ H28.11.27	クロイツフェルト・ヤ コブ病 1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	つつが虫病1人			
48	H28.11.28 ~ H28.12.4		カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人				

VIII 結核(二類全数把握疾患) (2016年第45週～2016年第48週) (人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
45	H28.11.7 ~ H28.11.13		3	1		4	
46	H28.11.14 ~ H28.11.20		5	1	1		
47	H28.11.21 ~ H28.11.27		1				
48	H28.11.28 ~ H28.12.4		3			1	

IX 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2016年第1週～第47週累計）

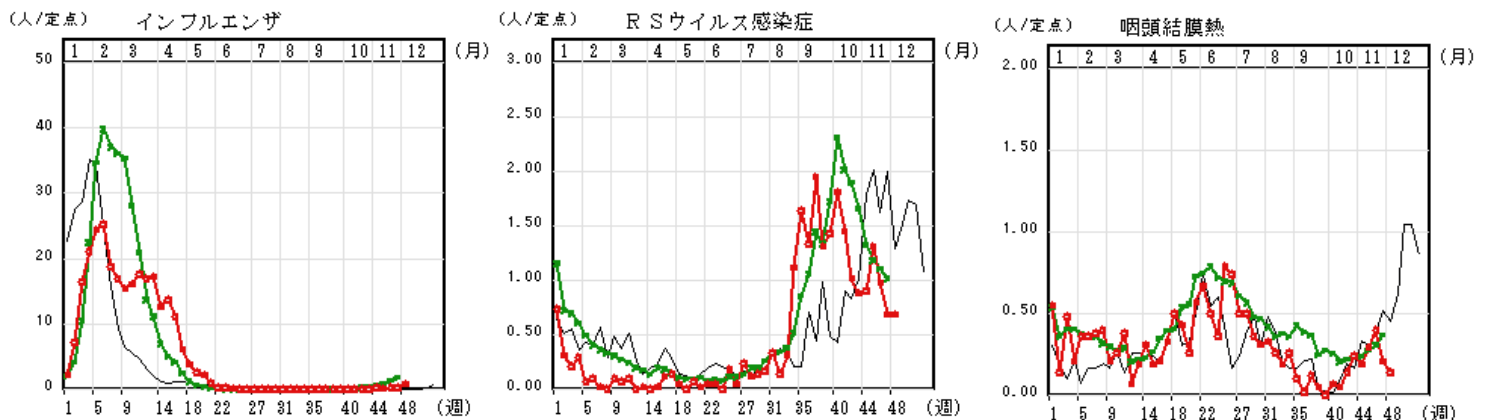
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病
累積報告数	21600	9	114	3491	50	19	325	256	19	5
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	7	3	11	57	1	13	277	320	267	11
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	2	5	49	8	1466	72	1015	253	1398	688
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒
累積報告数	14	158	449	1294	64	274	41	2326	270	4077
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症				
累積報告数	116	118	51	123	155	33				

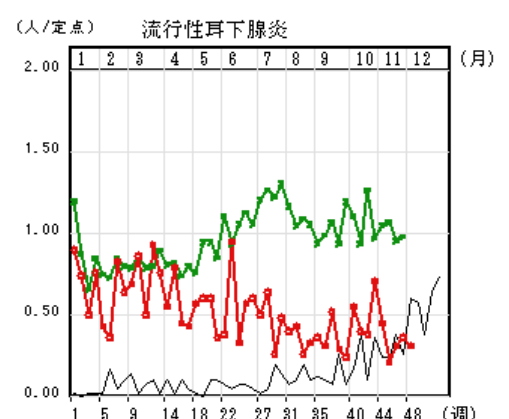
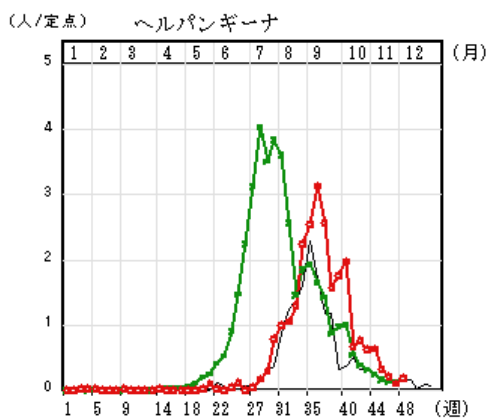
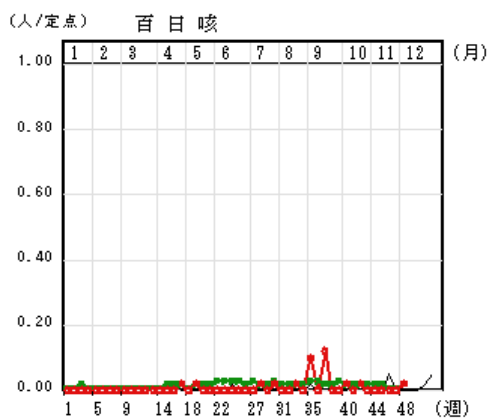
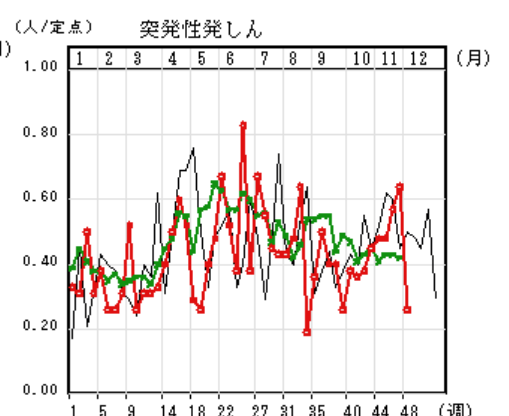
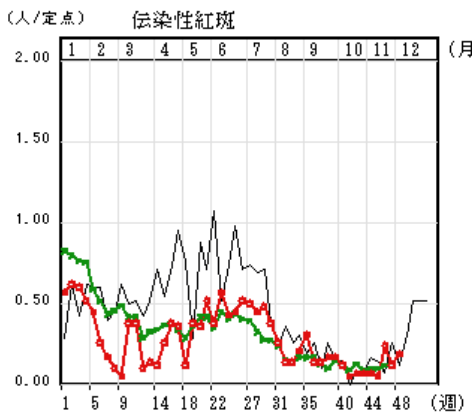
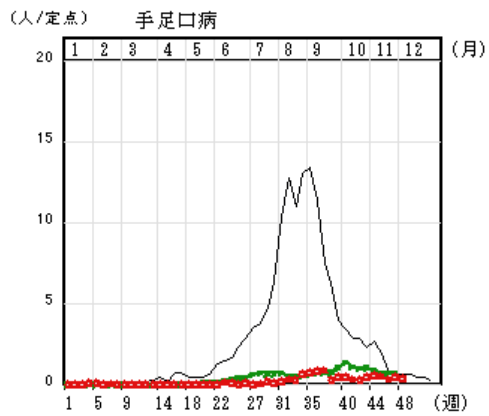
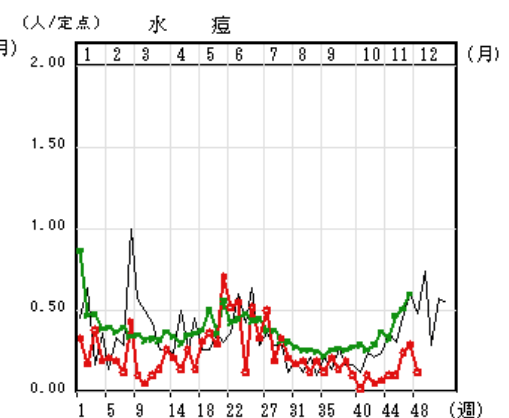
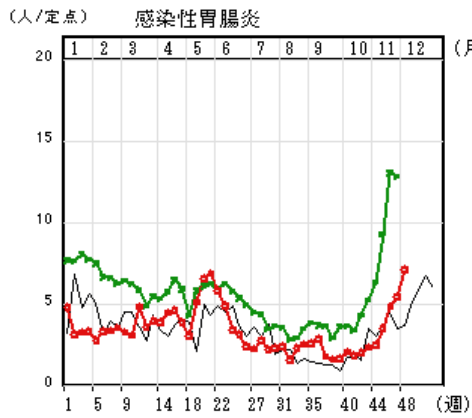
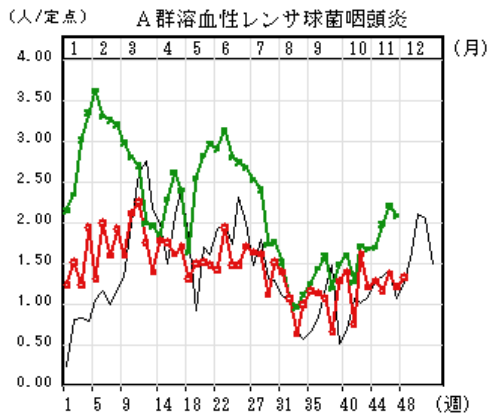
青森県（2016年第1週～第48週累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	デング熱	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	
累積報告数	274	2	97	5	3	1	9	6	5	16	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	破傷風			
累積報告数	1	4	4	3	9	3	21	2			

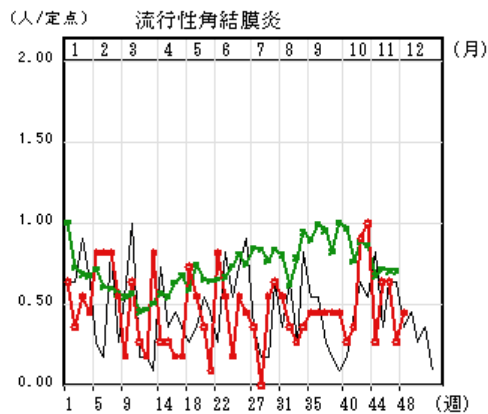
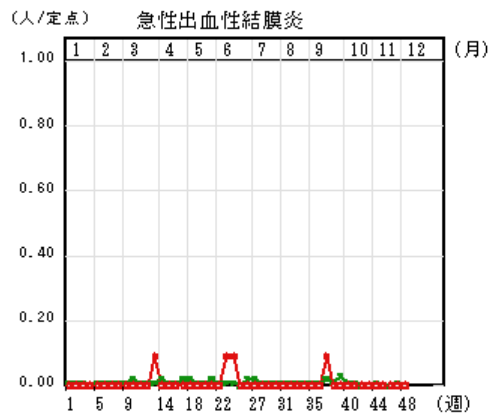
X インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移（2016年第48週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、×—×は2016年全国

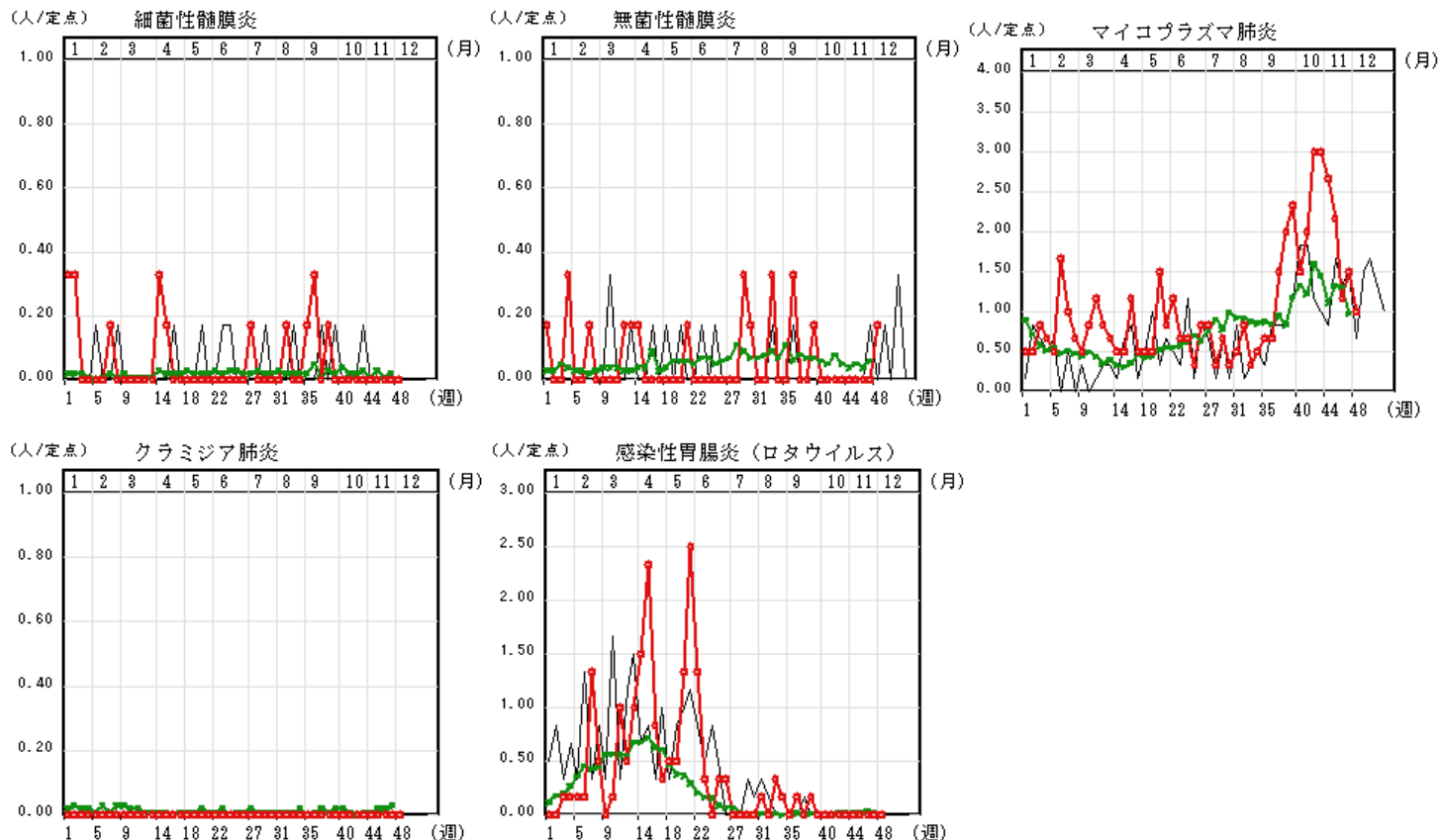




XI 眼科定点把握疾患週別推移 (2016年第48週、ただし全国は前週)



## XII 基幹定点把握疾患週別推移 (2016年第48週、ただし全国は前週)



## XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎(疑い含む)の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」(平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知)に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎(疑いを含む)の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成28年第48週  
報告はありませんでした。

平成28年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35-38週	39-43週	44-47週	48週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	3	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	発症者数	0	84	13	45	30	0	0	0	0	0	0	0	172
児童・婦人関係施設等	件数	0	2	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	6
	発症者数	0	26	0	0	39	26	0	0	0	0	23	0	114
障害関係施設	件数	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	発症者数	0	0	11	34	0	0	0	0	0	0	0	0	45
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	5	2	4	4	1	0	0	0	0	1	0	17
	発症者数	0	110	24	79	69	26	0	0	0	0	23	0	331